

現場レポート

鹿児島水高生が船員業務を体験
～県内の旅客船・貨物船でインターンシップ～



↑実習の舞台、マリックスライン㈱の「クイーンコーラルプラス」に乗船。

↑記者の質問にハキハキと答える生徒。



分らないこと、知りたいことは、何でも聞いて欲しいと話す東園船長。←



↑生徒の指導を担当して下さる船員の皆さん。マリックスライン㈱では、船員の7割が鹿児島水産高校のOBなのだそうです。



現場の厳しさ・苦勞を体験し、進路選択に活かしたいと挨拶する生徒代表の大嶋君。←

甲板部の業務について説明する堂園一等航海士(右)。当日は暑く、熱中症に気をつけるよう注意がありました。→



船橋・機関室でそれぞれ機器の説明を受ける生徒。→



←記者の質問にハキハキと答える職員。